

むらまち通信

第237号

塚本むらまち計画研究室
主宰 塚本 保弘
北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10
携帯電話: 090-7515-7057
E-mail: thuka@rose.ocn.ne.jp

2017年5月8日 発行



山菜と果樹の花を探し、見て・食べて・楽しむ会



桜井学新隊長のあいさつ



野草をかき分け山菜を探す参加者



収穫された山菜の数々



蕎麦打ちをする瀬戸隊員



収穫された山菜を天ぷらに



山菜の種類ごとに並べた天ぷら



テーブルに並べられた蕎麦



皆さんで楽しく食事中



行者ニンニクだらけの斜面

○実施状況

- ①日 時 平成29年5月7日 9:00 ~ 13:30
- ②実施場所 八剣山果樹園・八剣山ワイナリー
- ③参加者 13名
- ④実施内容

- ・山菜収穫班 八剣山果樹園・八剣山ワイナリー園路で収穫
ウド、ヨモギ、コンフリー、タラの芽、イタドリ、フキ、
ミツバ、イラクサ、アマドコ、イタドリ など 14種類
- ・会場準備班 八剣山果樹園で蕎麦打ち、天ぷらの準備

今年最初の八剣山発見隊の行事。先日の総会で選任された桜井学隊長の挨拶ではじめました。が、外は激しい雨が…。山菜収穫班は隊員の湯澤野草博士の説明を受けながら八剣山の麓で野草の中から食べられる山菜を探し、行者ニンニクやアサツキ、イヌドナ、ツクシなどを収穫しました。会場準備班は蕎麦と天ぷらの準備。蕎麦は瀬戸隊員が蕎麦打ちの技を披露、山菜天ぷらは種類ごとに並べ茹で上がった蕎麦とともに、お腹いっぱいおいしく頂きました。終了後は、希望者で行者ニンニクの斜面を登坂しました。